

平成 30 年度事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

【当期活動の概要と今後の対応】

1. メイクボランティア活動

109 回の施設訪問を行ったが、これは前年に比べて訪問回数で 11 回、延べ参加人数で 35 名の減少となっている (P1)。特に首都圏において、リーダー・フルメイク担当が不足していることが要因の一つ。

他方、NHK 文化センターと共同で「メイクボランティア講習会」を 3 回行ったことにより、基礎コース修了者の数は増えている (P3~4)。このため、リーダー・フルメイク担当の増員と修了者のスキルアップが求められている。

メンバー懇談会を実施して対策を探る予定。

2. 調査研究活動 (P5)

文化学園大学との共同の研究について、1 回のメイクにおける被術者の表情変化に関する報告書が提出された。公表のタイミングを待っている。今後、被術者側の時系列変化に関する報告書、施術者側の変化に関する報告書が提出される予定。

3. 普及啓発活動 (P5~6)

平成 30 年 10 月 13 日、メンタルメイクセラピスト[®]資格認証制度に関して、シンポジウムを開催した。111 名が参加した。引続き年 1 回のシンポジウムを実施する予定。

4. 情報誌発行事業 (P6)

年 4 回の会報誌発行・ホームページでの情報発信を行った。今後も継続する。

5. メンタルメイクセラピスト[®]資格認証事業

平成 30 年 9 月 30 日、制度発足前検定試験を行い、5 名の 1 級者を認定した (P6)。

1 級者による第 1 回研究会を平成 31 年 3 月 3 日に開催した。一般社団法人 日本対話療法協会 理事長さわ和代氏を招いて、他者との関わりについて議論した (P7)。

また、制度の普及を図るため、病院・教育機関・企業を訪問した (P7)。

今後、実技テキストの発行 (7 月 26 日予定) に引続き、4 級・3 級試験を実施する予定。同時期に 4 級の Web 受験システムも導入予定。実技テキスト発行後、訪問先のフォローアップを行いたい。

6. その他

当年度の会費納入済み正会員数は 406 名 (前年比 14 名増)

1. メイクボランティア及びメイクボランティア講習

高齢者施設・障がい者施設等を訪問し、施設入居者及び利用者にメイクの提供及びメイクを通じたスキンシップ・コミュニケーションを行い、被術者、その介護・介助者及びボランティア参加者の QOL の改善・向上を図る機会を提供した。

(1) メイクボランティア

1 都 2 府 12 県の施設に 109 回訪問し、メイクボランティアを実施した。

【月別実施回数及び参加人数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
回数	8	14	10	9	11	12	10	11	6	6	6	6
人数	30	53	40	30	46	52	40	45	20	22	18	34

【地域別実施回数及び参加人数】

地域	回数	人数	地域	回数	人数	地域	回数	人数
東京	29	115	兵庫	4	16	京都	2	14
高知	13	13	山梨	4	4	愛知	2	8
大阪	15	95	千葉	3	12	滋賀	1	6
新潟	11	37	広島	3	6			
富山	9	40	福岡	3	11			
神奈川	8	45	埼玉	2	8			

【過去 3 年間の実施回数及び参加人数】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施回数	101	118	120	109
参加人数	501	429	465	430
平均参加人数	4.96	3.63	3.875	3.94

(2) メイクボランティア講習会

	月日	場所	種別	参加者	講師
①	4月14日(土)	東京	基礎	6	西奈まるか 鬼頭敦子
②	4月21日(土)	大阪	基礎	7	小西明代
③	7月3日(火)	東京 ※文化学園大学	基礎	15	西奈まるか 鬼頭敦子
④	7月21日(土)	大阪	基礎	6	小西明代
⑤	7月22日(日)	東京	基礎	8	西奈まるか 鬼頭敦子
⑥	9月2日(日)	東京 ※養成コース	スキルアップ	16	西奈まるか
⑦	9月23日(日)	大阪 ※養成コース	スキルアップ	5	西奈まるか

⑧	11月3日(土・祝)	東京	スキルアップ	4 (4)	西奈まるか
⑨	11月17日(土)	大阪	スキルアップ	2 (2)	小西明代
⑩	12月1日(土)	大阪	基礎	1	小西明代
⑪	12月8日(土)	東京	基礎	7	西奈まるか 鬼頭敦子
⑫	1月19日(土)	大阪	基礎	4	小西明代
⑬	2月24日(日)	東京	基礎	8	志麻裕子 鬼頭敦子 小田切俊子

※スキルアップの数字は、コミュニケーション編・メイク実技編（カッコ内）の参加者数（基礎編 62、スキルアップ 6 (6)）

(3) メイク講座・セミナー・講演

① 更正保護法人「両全会」での講演

内容：「メイクの効果」について理事長（かづきれいこ）による講演

日時：平成30年4月16日（月）19:00～20:00

会場：東京都渋谷区代々木神園町3番40号

対象者：法務省より依頼を受けた更生施設に入居する、自立を目指す女性

参加人数：16名

② 文化学園大学の学生への感謝状贈呈式

内容：平成28～29年度の2年間「緑の郷」でのメイクボランティアに参加し、調査研究に協力した文化学園大学の学生5名に、当法人から感謝状を贈呈した（5名のうち3名列席）。

日時：4月23日（月）16:30～17:30

③ 更正保護法人「両全会」でのメイク講習

内容：就職支援を目的としたセルフメイク講座の提供と指導

日時：平成30年7月23日（月）、10月15日（月）、平成31年1月19日（月）

いずれも 19:00～20:00

会場：東京都渋谷区代々木神園町3番40号

対象者：法務省より依頼を受けた更生施設に入居する、自立を目指す女性

参加人数：7月と10月は約15名、1月は9名

講師：会員 箕浦裕子（7月、10月、1月）

アシスタント：会員 国府田圭子（7月、10月）、会員 小田切俊子（1月）

④ NHK カルチャーセンター 青山教室

「メイクボランティア入門～笑顔を引き出すお手伝い～」(春講座)

内容：全3回で、メイクボランティアに必要なメイク技術やコミュニケーションの取り方、ボランティアに必要な準備や心構えを学び、実際に高齢者施設（首都圏）を訪問してメイクボランティアを実践する。

日時：4月28日（土）、5月12日（土）、いずれも13:00～15:00

5月26日（土）14:30～16:30「緑の郷」（神奈川県）にて

会場：NHKカルチャー青山教室（4/28・5/12）東京都港区南青山1-1-1

特別養護老人ホーム緑の郷（5/26）神奈川県横浜市青葉区鉄町2075番地3

対象者：メイクボランティアに関心のある方

参加人数：8名（※5/26は1名欠席で7名）

講師：会員 西奈まるか、アシスタント：会員 鬼頭敦子、会員 小田切俊子

⑤ NHKカルチャーセンター 青山教室

「メイクボランティア入門～笑顔を引き出すお手伝い～」(秋講座)

内容：全3回で、メイクボランティアに必要なメイク技術やコミュニケーションの取り方、ボランティアに必要な準備や心構えを学び、実際に高齢者施設（首都圏）を訪問してメイクボランティアを実践する。

日時：10月27日（土）、11月10日（土）、いずれも13:00～15:00

11月17日（土）14:00～16:00「まどか西大井」（東京都）にて

会場：NHKカルチャー青山教室（10/27・11/10）東京都港区南青山1-1-1

メディカルホームまどか西大井（11/17）東京都品川区西大井5-23-13

対象者：メイクボランティアに関心のある方

参加人数：3名（※11/17は1名欠席で2名）

講師：会員 西奈まるか

⑥ 大阪府立福井高等学校での講演

内容：「人権学習」において、メイクの効果、メイクの仕事について紹介

日時：平成30年11月15日（木）10:40～12:30

会場：大阪府茨木市西福井3-33-11

対象者：2年生24名

講師：会員 尾田由紀子、アシスタント：会員 村脇由香子

⑦ NHKカルチャーセンターさいたま

「メイクボランティア入門～笑顔を引き出すお手伝い～」(冬講座)

内容：全2回で、メイクボランティアに必要なメイク技術やコミュニケーションの取り方、ボランティアに必要な準備や心構えを学び、実際に高齢者施設（首都圏）を訪問してメイクボランティアを実践する。

日時：3月9日（土）13:30～16:00

3月16日（土）14:00～16:00「まどか西大井」（東京都）にて

会場：NHKカルチャーさいたまアリーナ教室

埼玉県さいたま市中央区新都心8番地 さいたまスーパーアリーナ内6階（3/9）

メディカルホームまどか西大井 東京都品川区西大井5-23-13（3/16）

対象者：メイクボランティアに関心のある方

参加人数：4名（※3/16は1名見学者として合計5名）

講師：会員 西奈まるか、

アシスタント：会員 国府田圭子（3/9）、会員 鬼頭敦子（3/16）

2. 調査研究活動

① 「化粧品によるストレス軽減効果に関する長期的観察」

期間：平成 24 年 11 月から平成 25 年 11 月まで、平成 27 年 3 月から平成 28 年 3 月まで

内容：肢体不自由のお子様をお持ちの保護者の方へメイク講習を実施し、その後 1 年間のアンケート調査から得られる数値の変化から、化粧の効果について考察する。

活動：調査結果を論文化し、平成 28 年 10 月 15 日のシンポジウムで発表、その後ホームページで公表した。今年度は活動の継続について検討。

② 「社会的支援を必要とする高齢者へのメイクアップを用いた高齢者・支援者双方の QOL 向上の試み」

文化学園大学応用健康心理学研究室 精神保健学 佐藤浩信准教授との共同研究

期間：平成 27 年 4 月～（継続中）

内容：メイクボランティアに参加したメイクの施術者について、アンケート調査により、メイクボランティア提供の前後における生きがい、自尊感情などの変化について考察する。メイクを受けた高齢者については、センシングデバイスを用いて感情の変化を数値化し、メイクの与える効果について考察する。

活動：昨年度に続き、メイク施術者・メイクを受けた高齢者双方のデータを収集した。1 回のメイクにおける被術者の表情変化に関する報告書が提出された。公表のタイミングを待っている。被術者側の時系列変化に関する報告書、施術者側の変化に関する報告書が提出される予定。

3. 公開講座・シンポジウムの開催

【テーマ】 「日本初！内閣総理大臣認定公益社団法人による

『メンタルメイクセラピスト[®]』資格認証制度開始！」

【目的】メンタルメイクセラピスト[®]資格認証事業について広報し、制度の周知を図るとともに、メンタルメイクセラピーに対する需要（病院・患者等）及び資格認証に対する需要（看護師・メイク関係者等、メンタルメイクセラピスト[®]の候補者）を喚起する。

【日時】 10 月 13 日（土） 13 時 00 分～16 時 15 分

【会場】 エッサム神田 2 号館 3 階大会議室（東京都千代田区内神田 3-24-5）

【参加者】 111 名

【参加費】 会員・学生：無料、一般：前売 1,000 円

【講演者】（以下敬称略）

- (1) かづきれいこ（公益社団法人顔と心と体研究会理事長）
- (2) 梯久美子（ノンフィクション作家）
- (3) 宇津木久仁子（がん研有明病院婦人科副部長）

(4) 松田健 (新潟大学大学院医歯科学総合研究所形成・再建外科分野教授)

(5) 松山幸弘 (キャノングローバル戦略研究所研究主幹)

(司会) 堤信子 (フリーアナウンサー、エッセイスト)

4. 情報誌等発行事業

① 会報誌の発行：第 48 号 (5 月)、第 49 号 (8 月)、第 50 号 (11 月)、
第 51 号 (2 月)

② ホームページで当法人の概要・事業活動報告などを掲載

5. メンタルメイクセラピスト[®]資格認証事業

① 制度発足前認定試験の実施

実施理由：メンタルメイクセラピスト[®]資格認証制度を運営するためには、試験官等の役割を担うメンタルメイクセラピスト[®]1 級者・2 級者を必要とするが、制度発足前にはメンタルメイクセラピスト[®]1 級・2 級の有資格者は存在しないので、専門医制度に倣い、制度発足前認定試験を実施し、メンタルメイクセラピスト[®]1 級・2 級の有資格者を選考する

受験資格：「外観に関して問題のある」患者に対してメイクを行った実務経験が 1 年以上あり、原則として症例報告書を 20 例以上提出する者で、実技試験におけるメイクのモデルを試験日に試験場に同伴できる者

応募期間：受験要綱公表日 (6 月 8 日 (金)) から 8 月 20 日 (月) まで

試験日時：平成 30 年 9 月 30 日 (土) 10:00~12:10 (実技試験・論文試験)

会場：東京都新宿区西新宿 6-15-1

セントラルパークタワー ラ・トゥール新宿 3F コミュニティルーム 4

受験人数：5 名

試験内容：①症例報告の評価 (25%)

②実技試験 (65%)

②論文試験 (10%)

試験官 (評価者)：外観障がいのある患者に対してメイクを行った経験の長い者 2 名、外観障がいのある患者について治療経験のある医師 1 名、臨床心理士 1 名。

試験結果：合格者 5 名

	症例報告	実技試験	論文試験	合計
平均点	107	288	45	440
満点	134	352	54	540
達成率	79.9%	81.8%	83.3%	81.5%

② メンタルメイクセラピスト[®]1級者第1回研究会

内容：メンタルメイクセラピスト[®]1級者を対象にした研究会の開催。

講師による講演の他、資格取得者同士のコミュニケーションの場や、資格認定事務局からの連絡・確認事項についても合わせて行なう

日時：平成31年3月3日（日）18：00～20：20

会場：NATULUCK 新宿四谷通り（東京都新宿区四谷3-1 須賀ビル）

対象者：1級資格認定者 5名

講演者：さわ和代（一般社団法人 日本対話療法協会 理事長）

※研究会は今後、年2回程度のペースで開催予定。この研究会への参加及び研究会での発表を点数化（参加を1点、発表を4点）し、資格の有効期間中（4年）に必要な点数（16点）を満たす者について資格の更新を認める。

③ 制度の周知を図るための活動

病院・学校等訪問

2018年7月11日 和洋女子大学 金子副学長

8月2日 済生会 炭谷理事長

8月16日 横浜南共催病院 長岡病院長・田中事務部長・佐竹看護部長・丸山副看護部長・菊池看護師

8月21日 国際医療福祉大学 榎森事務局長・都築総務部国際部部長

8月30日 KKR札幌医療センター 岩谷看護部長他看護師20名・産婦人科医師（22名）

8月31日 相澤病院 菊池形成外科統括医長他医師1名・小坂副院長看護部部長他看護師4名・武井経営戦略部戦略企画室長・中村秘書室主任（9名）

9月7日 国立病院機構 古都副理事長・松本医療課長他1名

9月20日 看護国試専門予備校 さわ研究所 さわ代表取締役・武井取締役

10月10日 国保旭中央病院 吉田理事長・野村病院長・柏木企画監・伊原経営企画室長・大塚看護局長 他看護師数名

10月24日 医療法人社団 永生会 安藤理事長・石濱研究・開発センター副センター長・加藤在宅総合ケアセンター長

11月5日 聖隷福祉事業団 山本理事長・森本聖隷浜松総看護部長・松下聖隷三方原総看護部長・服部聖隷浜松執行役員・事務局長、臼井聖隷福祉事業団法人本部総合企画室長

11月12日 日本赤十字社医療センター 手塚管理局長・古川副院長兼看護部長

11月27日 労働者健康安全機構 医療事業部看護課藤原様

2019年1月8日 三越伊勢丹 化粧品営業部 伊藤マネージャー・入月バイヤー

3月13日 よろず医療相談蕩蕩（医療法人社団滉志会・籐志会・山松会）阿曾沼代表・（籐志会）遠藤様

④ 資格認証試験実施のための活動

公式テキスト（実技編・学科編）を準備中。実技編は令和元年 7 月 26 日発売予定、学科編は年末予定

6. その他当法人の目的を達成するために必要な事業

① 通常社員総会

日時：平成 30 年 6 月 26 日（火）18：15～19：15

場所：REIKO KAZKI 東京サロン

出席者：正会員総数 492 名、出席正会員数 232 名（うち、委任状出席 217 名）

報告事項：平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）の事業報告の内容報告の件

決議事項

第一号議案 平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）計算書類及び財産目録承認の件

第二号議案 「社員総会規則」改定の件

第三号議案 理事 9 名及び監事 2 名選任の件

② 理事会の開催

（ア）平成 30 年 5 月 24 日（木）

決議事項

第 1 号議案 入会申込者審査の件

第 2 号議案 平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）事業報告書及び計算書類及びこれらの附属明細書、並びに財産目録承認の件

第 3 号議案 「社員総会規則」改定の件

第 4 号議案 理事候補者 9 名及び監事候補者 2 名選定の件

第 5 号議案 通常社員総会招集の件

第 6 号議案 顧問選任の件

報告事項

理事長の職務執行状況報告の件

（イ）平成 30 年 6 月 28 日（木）

決議事項 理事長選定の件

報告事項 理事長の職務執行状況報告の件

（ウ）平成 30 年 10 月 18 日（木）

決議事項

第 1 号議案 入会申込者審査の件

第 2 号議案 メンタルメイクセラピスト®制度発足前認定試験合格者承認の件

第 3 号議案 経理規程制定の件

報告事項

理事長の職務執行状況報告の件

(エ) 平成 31 年 3 月 14 日 (木)

決議事項

第 1 号議案 2019 年度(2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで) 事業計画(案) 及び収支予算(案) 等承認の件

第 2 号議案 経費支出決済の件

第 3 号議案 メンタルメイクセラピスト[®]資格認証事業に関する資格更新制度の件

報告事項 理事長の職務執行状況報告の件

③ 正会員へ会費納入の案内発送

5 月、8 月、11 月、2 月の会報誌の発行と併せて実施

(会費納付会員数：406 名：平成 31 年 3 月 31 日現在)

8. 活動財源

寄附金、会費等を充当した。

事業報告の附属明細書

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

以 上

決算報告書

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月 31日

公益社団法人 顔と心と体研究会

東京都新宿区左門町3番地1
左門イレブンビル4F

貸借対照表

平成31年 3月31日現在

公益社団法人 顔と心と体研究会				(単位:円)		
科 目				当年度	前年度	増 減
I 資産の部						
1. 流動資産						
現 金	預 金			4,215,109	2,257,493	1,957,616
未 収	会 費			147,000	300,000	-153,000
未 収	金			26,000	18,000	8,000
貯 蔵	品			6,418	9,833	-3,415
流動資産合計				4,394,527	2,585,326	1,809,201
2. 固定資産						
(3) その他固定資産						
商 標	権			577,110	0	577,110
その他固定資産合計				577,110	0	577,110
固定資産合計				577,110	0	577,110
資産合計				4,971,637	2,585,326	2,386,311
II 負債の部						
1. 流動負債						
未 払	費 用			957,779	111,503	846,276
前 受	金			0	20,850	-20,850
前 受	会 費			597,000	603,850	-6,850
預 り	金			0	0	0
流動負債合計				1,554,779	736,203	818,576
負債合計				1,554,779	736,203	818,576
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
指定正味財産合計				0	0	0
2. 一般正味財産				3,416,858	1,849,123	1,567,735
正味財産合計				3,416,858	1,849,123	1,567,735
負債及び正味財産合計				4,971,637	2,585,326	2,386,311

正味財産増減計算書			
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで			
公益社団法人 顔と心と体研究会		(単位:円)	
科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	1,277,000	1,442,500	-165,500
正 会 員 受 取 会 費	1,182,000	1,357,500	-175,500
賛 助 会 員 受 取 会 費	95,000	85,000	10,000
事 業 収 益	773,742	1,550,426	-776,684
シ ン ポ ジ ウ ム 事 業 収 益	40,000	500,000	-460,000
メ イ ク ボ ラ ン テ ィ ア 事 業 収 益	474,500	521,950	-47,450
メ イ ク 講 座 事 業 収 益	142,242	528,476	-386,234
検 定 事 業 収 益	117,000	0	117,000
受 取 寄 付 金	13,257,589	11,196,521	2,061,068
受 取 寄 付 金	13,257,369	11,196,256	2,061,113
募 金 収 入 益	220	265	-45
雑 収 益	647,937	8	647,929
受 取 利 息	24	8	16
雑 収 益	647,913	0	647,913
経常収益計	15,956,268	14,189,455	1,766,813
(2) 経常費用			
事 業 費	9,955,027	8,868,822	1,086,205
給 料 手 当	6,332,258	6,281,078	51,180
福 利 厚 生 費	453,308	450,771	2,537
会 議 費	96,274	38,730	57,544
旅 費 交 通 費	514,284	396,928	117,356
通 信 運 搬 費	499,279	424,143	75,136
減 価 償 却 費	69,953	0	69,953
消 耗 品 費	342,767	131,520	211,247
印 刷 製 本 費	235,963	164,872	71,091
賃 借 料	271,540	0	271,540
諸 謝 金	626,000	276,500	349,500
渉 外 費	42,790	3,240	39,550
委 託 費	456,211	699,528	-243,317
支 払 手 数 料 費	7,920	1,512	6,408
新 聞 図 書 費	6,480	0	6,480
管 理 費	4,433,506	4,462,200	-28,694
給 料 手 当	1,352,889	1,335,367	17,522
福 利 厚 生 費	113,329	112,690	639
会 議 費	109,775	78,956	30,819
旅 費 交 通 費	106,624	111,247	-4,623
通 信 運 搬 費	121,181	105,414	15,767
減 価 償 却 費	0	7,875	-7,875
消 耗 品 費	131,956	135,053	-3,097
印 刷 製 本 費	242,339	175,640	66,699
光 熱 水 料 費	185,549	175,612	9,937
賃 借 料	1,167,328	1,153,596	13,732
諸 謝 金	0	0	0
租 税 公 課	1,200	1,100	100
委 託 費	754,740	871,380	-116,640
支 払 手 数 料 費	3,396	2,452	944
雑 費	143,200	195,818	-52,618
経常費用計	14,388,533	13,331,022	1,057,511
評価損益等調整前当期経常増減額	1,567,735	858,433	709,302
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,567,735	858,433	709,302
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,567,735	858,433	709,302
一般正味財産期首残高	1,849,123	990,690	858,433
一般正味財産期末残高	3,416,858	1,849,123	1,567,735
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,416,858	1,849,123	1,567,735

財産目録			
平成31年 3月31日現在			
公益社団法人 顔と心と体研究会			(単位:円)
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	56,041
預金	普通預金	運転資金として	4,159,068
	三菱UFJ銀行		1,820,842
	郵便局		2,338,226
未収会費		正会員に係る未収分	147,000
未収金		事業収益に係る未収分	26,000
貯蔵品		切手在庫	6,418
流動資産合計			4,394,527
固定資産合計			577,110
資産合計			4,971,637
(流動負債)			
未払費用	(有)かづきれいこ他	事業に係る経費未払分	957,779
前受金		2019年度講座参加費	0
前受会費		2019年度会費等	597,000
流動負債合計			1,554,779
負債合計			1,554,779
正味財産			3,416,858

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品については個別法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

商標権については定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
商標権	699,528	122,418	577,110
合 計	699,528	122,418	577,110